

関西SDGsプラットフォーム SDGsへの取り組みヒアリング

企業名	アズコネクト社会保険労務士事務所
担当者	代表 特定社会保険労務士 山本哲史
会社概要	人事労務管理支援
	中小企業のSDGs取組支援/人事労務コンサルティング・業務アウトソーシング
所在地	大阪府大阪市中央区森ノ宮中央
資本金	300万円未満
従業員数	5名未満

SDGsへの取り組み

1	貧困	
2	飢餓	
3	保健	職員向けに健康診断+αの措置（がん検診など希望する健診項目を会社負担）
4	教育	職員の職業能力を高める訓練機会の提供（教育訓練休暇制度、資格取得費用補助等）
5	ジェンダー	女性が活躍しやすい職場（産休育休取得・復帰実績有）
6	水・衛生	
7	エネルギー	
8	経済と雇用	自社の残業ゼロ、短時間正社員制度、年間有給消化日数10日以上など働きやすい職場環境の整備
9	インフラ革新	
10	不平等	
11	持続可能都市	SDGsを経営に取り入れる地元中小企業を増やす取組み（ひがしなりSDGsアンバサダー認証）を実施
12	生産消費	
13	気候変動	自然災害に対する防災対策（非常食、防災用品の整備）
14	海洋資源	
15	陸上資源	事務所内の紙用品（コピー用紙、名刺等）にFSC認証紙の使用
16	平和	
17	パートナー	他企業とのSDGs推進の連携（一般社団法人SDGs推進士業協会への参画）

備考(ヒアリング結果抽出)

・もともとは、東日本大震災を契機としたプロボノ活動。その後所属していた大阪青年会議所のSDGs普及推進の担当となり、中小企業経営者の集まりである青年会議所活動を通じてSDGsの普及活動を行っていた。

・青年会議所卒業後に専門家が連携して企業等のSDGs普及推進について相談できる体制を構築するため「一般社団法人SDGs推進士業協会」を設立。
主に行政、企業、地域団体、NPO、大学などに、講演やカードゲーム体験会を通じた普及活動を行っている。

・地域社会向けには、大阪市東成区で「ひがしなりSDGsアンバサダー認証」という制度を地域の中小企業と協働で立ち上げ、地域の企業や住民にSDGsの取組みを普及している。

・また中小企業には、本業の人事労務コンサルティングを通じて、SDGsの取組みを企業経営に取り入れることをサポートしている。一例として、採用活動にSDGsの視点を取り入れる「SDGs採用」やSDGsゴール8（働きがいと経済成長）を実践するための「同一労働同一賃金コンサルティング」、「長時間労働削減コンサルティング」など。

取り組みにつきコメント

「SDGsは、大企業は自発的に取り組むが、中小企業の取組みをいかに推進するかが課題」
 「まずは優良な人材の採用や人事労務面でSDGsを活用」
 「経営上の優先順位の高い“採用”において、SDGsの視点を取り入れることをサポート」
 「社会貢献はこっそりやるのが美德から、発信していく時代への転換を後押ししていきたい」
 「社会貢献・地域貢献の関心の高い企業の取組みを共通言語のSDGsに置き換えて発信し注目度を高める」
 「経営者はSDGsを謳うが、従業員の認知が低い。インナーブランディングへの工夫が必要」